

2022年1月13日

報道関係各位

GMO メイクショップ株式会社

**GMO メイクショップ、  
ICT ベンダーによる教育機関向けの EC サイト構築をサポートする  
『MakeShop for GIGA スクール』を提供開始  
～教育機関専用の EC サイト構築や、購買部の EC 化により ICT 教育環境の整備を支援～**

GMO インターネットグループの GMO メイクショップ株式会社（代表取締役社長：向畑 憲良 以下、GMO メイクショップ）は、文部科学省が推進する ICT 教育施策「GIGA スクール構想」に賛同し、ネットショップ構築 ASP「MakeShop byGMO」において、本日 2022 年 1 月 13 日（木）より、教育機関向けの EC サイト構築をサポートするプラン『MakeShop for GIGA スクール』を提供開始いたしました。

ICT 端末を提供する事業者が教育機関やその生徒・保護者に端末を販売する際の専用の EC サイト構築をサポートすることで、ICT 教育環境の整備を支援いたします。

ICT 教育環境の整備を支援する  
**MakeShop for GIGA スクール**

**1/13** (木)より教育機関向けの EC サイト構築プランとして提供開始

**【『MakeShop for GIGA スクール』提供の背景】**

文部科学省が推進する ICT 教育施策「GIGA スクール構想」は、児童生徒に提供する 1 人 1 台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、子どもたちの教育環境を公正に個別最適化することを目的にした施策です。この施策により 2021 年 3 月末時点でおおよそ全国の公立小中学校へ 1 人 1 台の端末整備が行われました。しかしながら、公立小中学校では学校側で端末を用意して貸与するのに対し、高等学校では生徒や保護者自身が手配した端末を授業に持ち込む BYOD（Bring Your Own Device）を採用するところが多く、生徒・保護者は入学に際して端末を購入する必要があります。ICT 教育環境を公正に個別最適化するためには、端末のスペックも統一することが望ましいですが、BYOD の場合には生徒や保護者が手配する端末を教育機関側で管理しづらいという課題がありました。

GMO メイクショップは、これまでも大学や専門学校などの教育機関向けに ICT 端末を提供する事業者より「MakeShop byGMO」を導入いただき、EC サイトを構築してきた実績を多数有しております。そこでこの度、そのノウハウを活かし、ICT ベンダーによる教育機関や生徒・保護者専用の EC サイト構築を支援する『MakeShop for GIGA スクール』を提供することといたしました。

## 【『MakeShop for GIGA スクール』の概要】

『MakeShop for GIGA スクール』では、教育機関や、その生徒・保護者だけがアクセスできる専用 EC サイトの構築をサポートします。特定のユーザーのみが閲覧できるページを作成する機能や会員だけが購入できる商品を設定する機能などを活用し、教育機関へ端末や周辺機器を卸販売する専用 EC サイトを構築することが可能です。また、学校内の購買部で教材や学用品を安く購入できるように、専用の EC サイトで生徒・保護者に向けた特別価格を設定することにより、BYOD の場合でも学校推奨スペックの端末の購入を促すことができます。



対 象	教育機関や、生徒・保護者向けに ICT 端末などを提供する事業者
ご 利 用 料 金 (※)	初期費用：11,000 円（税込）～ 月額費用：11,000 円（税込）～
特 典	「MakeShop byGMO」の販売パートナーとしてご登録いただくことで、サイトの構築件数やオプションの導入実績に応じた取次報酬を受け取ることができます。  ■参考 URL：「MakeShop byGMO」パートナー制度ご案内ページ <a href="https://www.makeshop.jp/main/reseller/reseller.html">https://www.makeshop.jp/main/reseller/reseller.html</a>
お申し込み方法	下記の URL より詳細をご確認の上、お問い合わせください。
詳 細 U R L	<a href="https://www.makeshop.jp/main/reseller/gigaschool.html">https://www.makeshop.jp/main/reseller/gigaschool.html</a>

(※) 1 サイト構築あたりのご利用料金となります。オプション機能の導入状況に応じて金額は異なります。

## 【導入事業者の声】

### ■株式会社紀伊屋書店様

教育機関向けの展開は、書籍販売の他に教育環境整備のための什器・ICT 機器などの設備販売も行っています。2016 年からは、取引先である教育機関と連携して EC サイトを構築し、BYOD 端末の販売を開始しました。学生・生徒向けに推奨 PC を学内向け価格で販売するため、特定のユーザーのみ閲覧可能な専用ページを標準機能で構築できる「MakeShop byGMO」を採用し、EC サイトの案内情報が記載された配布物を見た学生・生徒だけが注文できる仕組みで運用しています。「MakeShop byGMO」は、短期間でサイト構築ができ、受注管理・集計・分析も容易なため、今後は他の教育機関にも展開していくことを考えています。

## ■株式会社日本ビジネス開発様

「MakeShop byGMO」を利用し、教育委員会向けに端末や教材を販売する EC サイトや、生徒向けに推奨スペックの PC を販売する EC サイトを構築しています。他のカート ASP と比較しても「MakeShop byGMO」が操作の面でわかりやすかったこと、困った時にも電話相談ができるなどサポートが充実していることが決め手となり採用に至りました。サイトの構築だけでなく「MakeShop ロジ」という物流代行サービスも活用しています。また、パートナー制度に登録しているため、取次報酬をいただけるというメリットもありますし、提案時に「MakeShop byGMO」で構築したサイトを見せることでお客様から好印象を持っていただき、教育機関からの引き合いも増えています。

### 【GMO メイクショップ株式会社について】

GMO メイクショップは、「Commerce for a better future. / 商取引でより良い未来に」をミッションに掲げ、ネットショップ構築 ASP 「MakeShop byGMO」を中核とした EC プラットフォーム事業や、マーケティング支援事業、EC 運用受託事業を展開しています。

「MakeShop byGMO」は、2020 年には年間総流通額が 2,343 億円に達し、9 年連続で業界 No.1 を獲得しました。また、主軸となる『プレミアムショッププラン』とカスタマイズ対応 EC ソリューション「GMO クラウド EC」の『MakeShop エンタープライズプラン』を合わせた導入店舗数が 2021 年 7 月に 1 万 1 千件を突破いたしました。

今後も GMO メイクショップは、広範な EC 領域において、店舗様が抱える様々な課題を解決できるよう、サービスの強化を図り、国内の EC 市場の活性化に貢献してまいります。

以上

#### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO メイクショップ株式会社  
管理本部 広報担当 戸恒  
TEL : 03-5728-6227 E-mail : [pr@ml.makeshop.jp](mailto:pr@ml.makeshop.jp)
- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

#### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO メイクショップ株式会社  
パートナー営業窓口  
TEL : 03-5728-6316  
E-mail : [mstp@makeshop.jp](mailto:mstp@makeshop.jp)

#### 【GMO メイクショップ株式会社】 (URL : <https://www.makeshop.co.jp/>)

会社名	GMO メイクショップ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 向畑 憲良
事業内容	■EC プラットフォーム事業 ■EC 運用受託事業 ■マーケティング支援事業
資本金	5,000 万円

#### 【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50 億円